

ことひら
まちじゅう
図書館



with 415 のわ

読書手帳

『ことひらまちじゅう図書館』とは

2017年「ことひらまちじゅう図書館」は、子育て・次世代支援グループ『415のわ』から生まれ、あらゆる世代の町民、また琴平町に訪れた観光客や外国の方々の誰でも、本を仲立ちに触れ合える居場所をつくろうと活動をはじめました。

『ことひらまちじゅう図書館』の本棚には、各館長お気に入りの本や思い入れのある本が置かれ、まるで琴平のまちじゅうが本に溢れているイメージです。

琴平町は歴史と伝統と文化に満ち溢れ、日本中、世界中と交流してきた町です。『ことひらまちじゅう図書館』は、琴平町の歴史や文化を伝承することで、子どもたちの郷土愛を育み、町の人々の生きがいがいづくりに寄り添う活動を進めてまいります。

ことひらまちじゅう図書館 読書手帳

初版発行	2019年11月
お問い合わせ	ことひらまちじゅう図書館 事務局
住所	香川県仲多度郡琴平町榎井891-1
電話番号	0877-75-1371
メール	info@kotohira-machitosho.com
ホームページ	https://kotohira-machitosho.com/

全労済地域貢献助成金事業

フラッグデザイン：吉田寛子

『ことひらまちじゅう図書館』の 利用の仕方

各図書館には目印のフラッグが掲げられていて、自由に訪ねることができます。貸出などのルールは各館長が決めています。利用者は他のお客様の迷惑にならないように読書や会話を楽しんでください。



『ことひらまちじゅう図書館』 読書手帳の使い方

人生という物語を生きていくために希望は必要なエネルギーです。本には未来や希望を育む確かな力があります。この手帳は、読んだ本やその時の思い出を記録するための手帳です。まちじゅう図書館、本屋さんなどで読んだ本との出会いの記録をつけましょう。その時に感じた想いや心に残ったセリフ、気に入ったシーンを本の感想と一緒に書いておきます。本と一緒に過ごした時間がよみがえるあなただけの読書手帳です。この手帳が、皆様の読書生活をより楽しいものにすることを願っています。

日付 タイトル

／

著者

日付 タイトル

／

著者

日付 タイトル

／

著者

日付 タイトル

／

著者

日付 タイトル

／

著者

MEMO

ことひらの昔話

『安部の長太郎じいさん』（ぶらり讃岐の民話とむかし話）

『災難よけ地藏さん』（ぶらり讃岐の民話とむかし話）

『筆洗いの池』（ぶらり讃岐の民話とむかし話）

『光る岩と須賀の金毘羅さん』（ぶらり讃岐の民話とむかし話）

『はしあらい』（香川のむかしばなし2）

『タグリ神のはじまり』（讃岐の絵本）

『こんぴらさんのだるまのはなし』（讃岐の絵本）

『トントン拍子のはなし』（讃岐の絵本）

『こうきちさんとカラス』（讃岐の絵本）

『椀貸し泉』（讃岐の民話ふるさとの昔話）

『こんぴらさんと出雲さん』（香川の伝説）

『たぬきのよめ入り』（香川のむかし話）

『しょじょうダヌキ』（香川のむかし話）

『うどん』（香川のむかし話）

※この昔話は、全て「ちょっとこ場」と絵本文庫「どり〜む」で読むことができます。

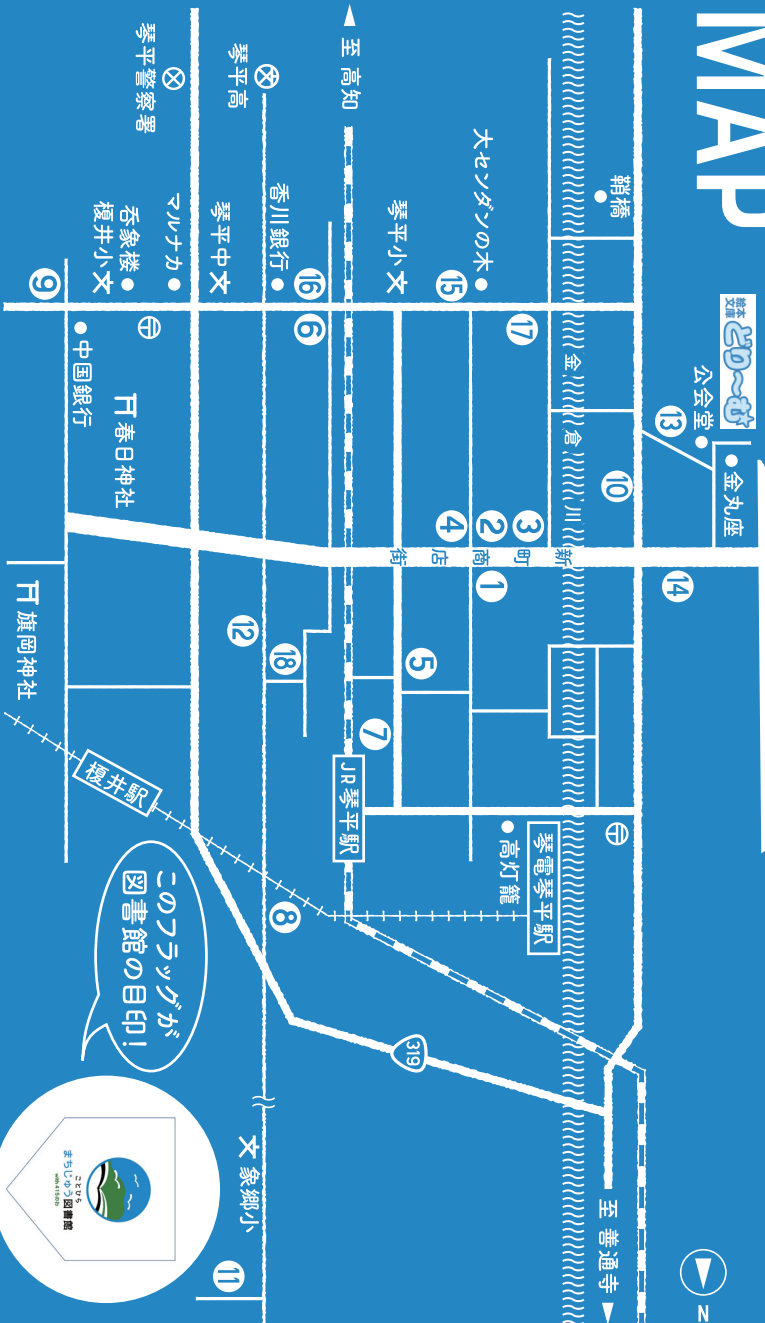
ことひらの方言

いぬ	(家に)帰る
えらい	(体が)苦しい
おかっこまい	正座(する)
おとっチャマ	臆病者
はらが起きた	満腹
がいな	気が強い
けっこい	綺麗な・美しい
じょんならん	手に負えない
ちょっとこぼ	ほんの少し
つか	下さい
なんしょんな	何をしているか
ぶに	分け前・運
へらこい	ずるい・欲深い
ほっこ	馬鹿・あほう
まける	(水が)こぼれる
もげる	(歌の)調子が狂う
ようけ	多く・ひどく
よもよも	ぐずぐず
わや	滅茶苦茶

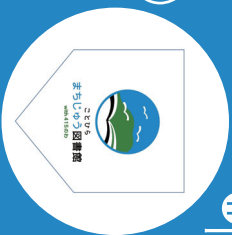
MAP

こんびらさん

2019年10月現在



- ① ちよっとこ場
- ② もぐもぐ
- ③ くいや商店
- ④ Café Kiala
- ⑤ 庭のほどり図書館 岩崎医院
- ⑥ タカタ工業株式会社
- ⑦ つながるカフェ&ゲストハウス ZouZu
- ⑧ たこやきスカング&カフェ Kisayama
- ⑨ やえのわ みよが呉服店
- ⑩ KOTOHIRA TRIP BASE Kotori
- ⑪ 築集館
- ⑫ 香川歯科医院
- ⑬ 象頭山 松尾寺
- ⑭ 木のおもちや Little Me
- ⑮ 百十四銀行 琴平支店
- ⑯ 新
- ⑰ 前田のはいしや
- ⑱ 琴平町役場



このフラッグが
図書館の目印!